

提供日 2019/6/27

タイトル 生産は対前月比で低下、出荷は上昇
静岡県鉱工業指数(平成31年4月分速報)

担当 経営管理部 ICT推進局統計調査課

連絡先 商工班

TEL 054-221-2240

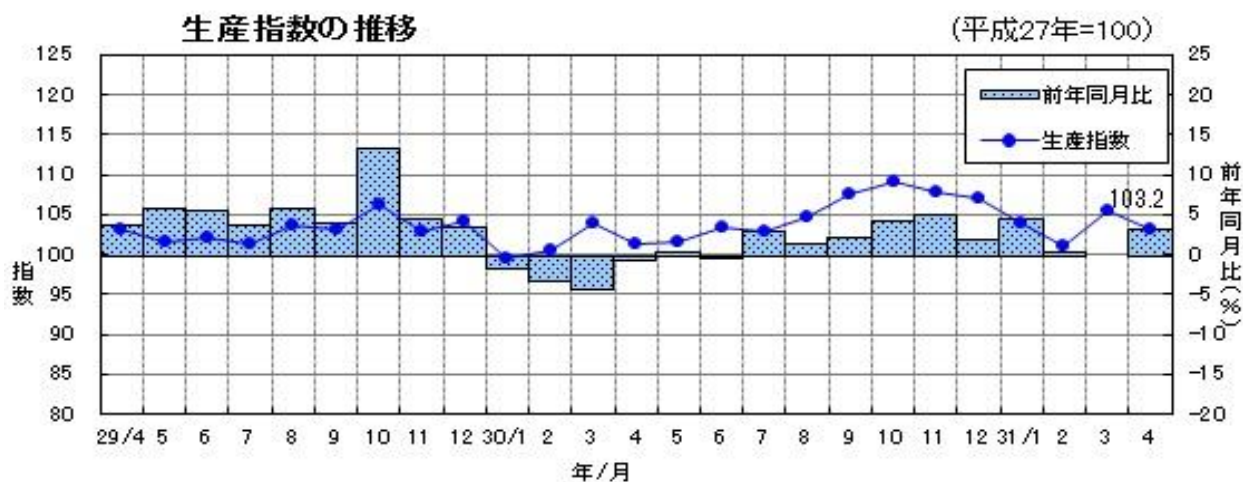


1 生産指数の動き

平成31年4月の鉱工業生産指数(季節調整済:平成27年=100)は103.2となり、前月比は2.3%減と2か月ぶりに低下した。

また、前年同月比(原指数)は3.3%増と2か月ぶりに前年を上回った。

業種別の前月比(季節調整済指数)では、食料品・たばこ、汎用・生産用・業務用機械、金属製品等が上昇する一方、電気機械、化学、輸送機械等が低下した。

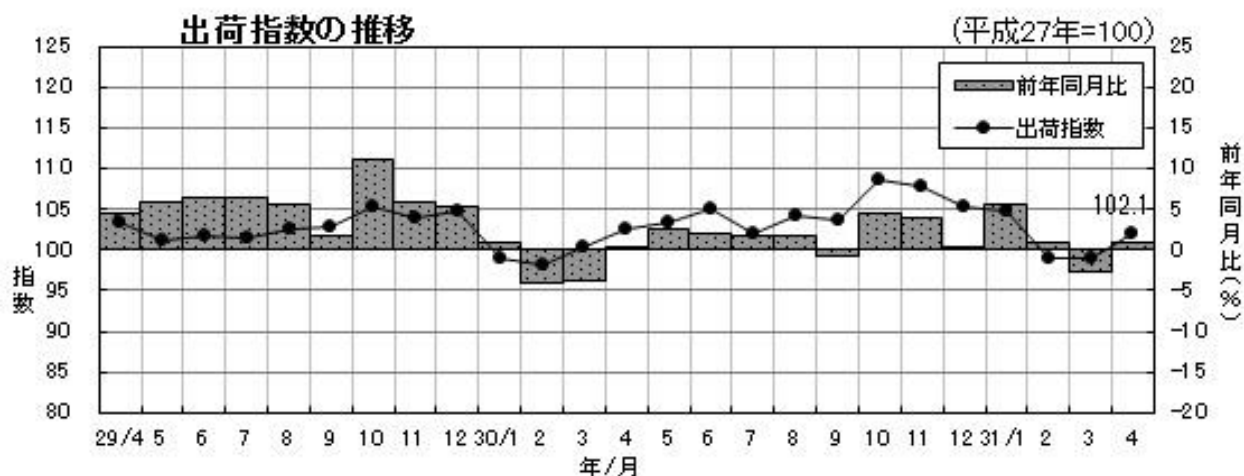


2 出荷指数の動き

平成31年4月の鉱工業出荷指数(季節調整済:平成27年=100)は102.1となり、前月比は3.1%増と2か月連続して上昇した。

また、前年同月比(原指数)は1.0%増と2か月ぶりに前年を上回った。

業種別の前月比(季節調整済指数)では、輸送機械、食料品・たばこ、汎用・生産用・業務用機械等が上昇する一方、化学、電気機械、プラスチック製品等が低下した。

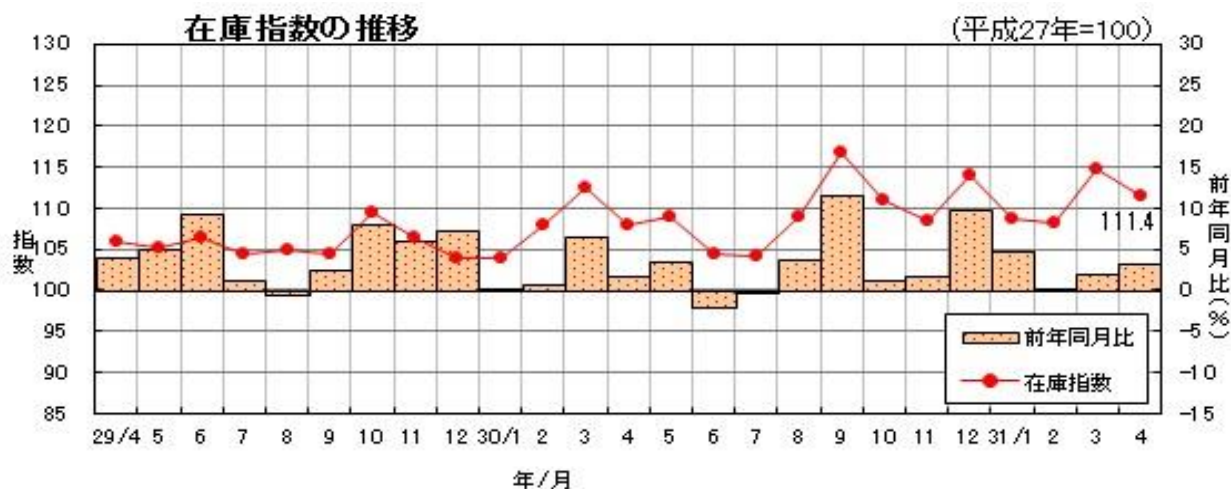


3 在庫指数の動き

平成31年4月の鉱工業在庫指数(季節調整済:平成27年=100)は111.4となり、前月比は3.0%減と2か月ぶりに低下した。

また、前年同月比(原指数)3.2%増と9か月連続して前年を上回った。

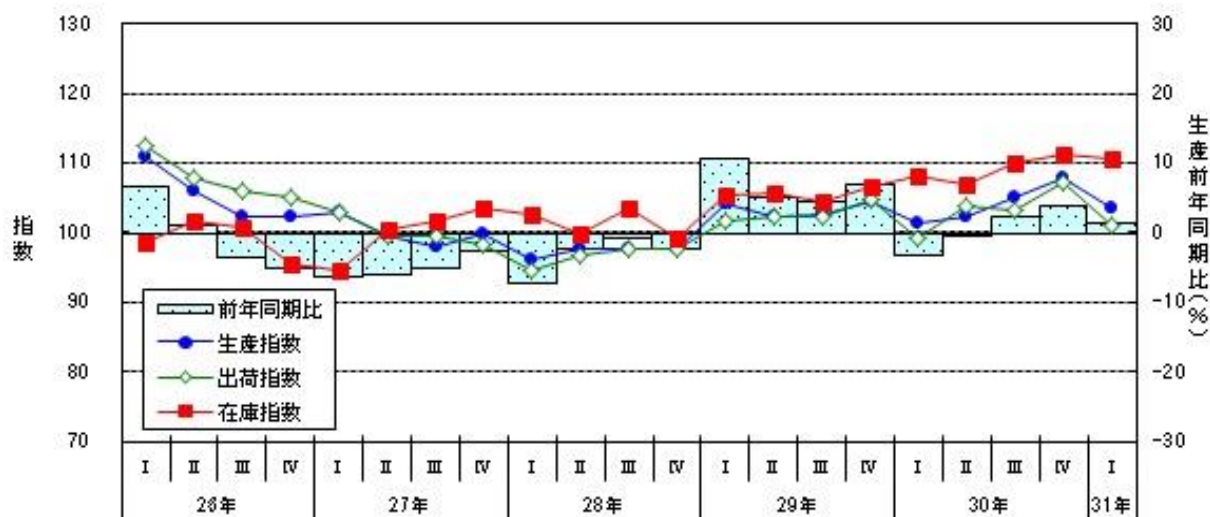
業種別の前月比(季節調整済指数)では、汎用・生産用・業務用機械、金属製品、その他製品等が上昇する一方、化学、輸送機械、食料品・たばこ等が低下した。



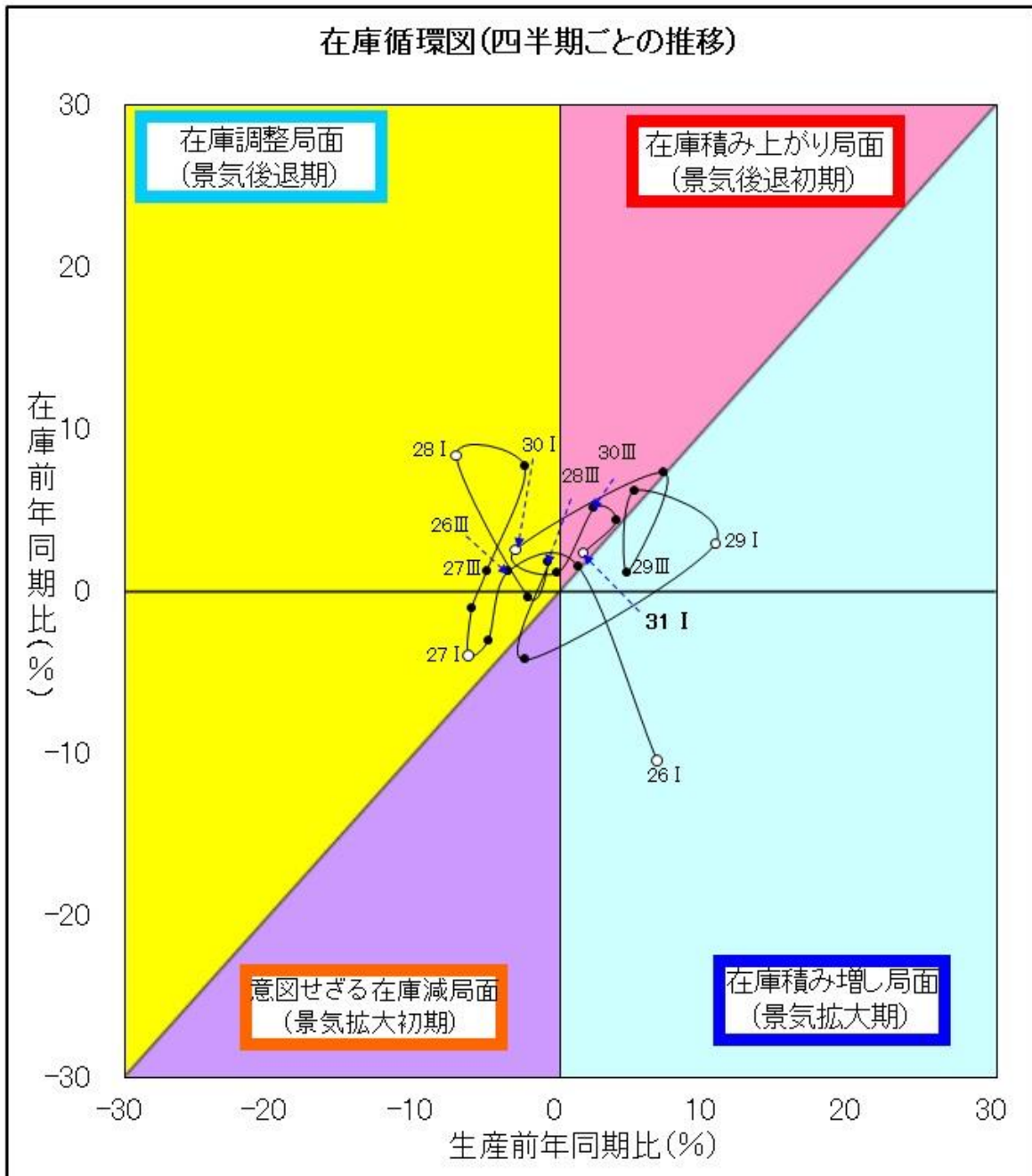
<参考1> 四半期推移及び在庫循環図

鉱工業指数の四半期推移

(平成27年=100)



在庫循環



- ・ **在庫積み増し局面 (景気拡大期)**
需要が供給より多くなると、生産を拡大し、在庫を積み増して需要に対処する。
- ・ **在庫積み上がり局面 (景気後退初期)**
供給が需要より多くなってくると、生産の伸びが鈍化し、在庫が適正水準を超え、在庫の積み上がりが起こる。
- ・ **在庫調整局面 (景気後退期)**
適正水準を超えた在庫を減らすため、生産を抑え、在庫調整を図る。
- ・ **意図せざる在庫減局面 (景気拡大初期)**
需要の増加に生産が追いつかず、在庫が減少する。